

一般財団法人関東大学バレーボール連盟
2018年度関東総会及び2019年度第2回理事会 議事録概要

1. 日時：2019年2月15日（金）18：30～
2. 会場：情報オアシス神田セミナーハウス
3. 出席者：議決権を持つ役員32名 出席者26名 委任6名 （過半数を超えたため理事会成立）
4. 議長：高野 和弘
5. 議題：① 2018年度事業・決算報告
② 2019年度事業計画
③ 春季リーグ戦開催要項
④ 各部日程
⑤ 各種予算案
⑥ その他
6. 議事内容
 - ① 2018年度事業・決算報告
 - ・2018年度事業報告についての説明があった。
 - ・2018年度事業報告の説明をもって、関東大学バレーボール連盟の当該年間事業を終了したことが報告された。
 - ・各種決算報告があり、承認された。
 - ② 2019年度事業計画
 - ・2019年度一般財団法人関東大学バレーボール連盟事業計画についての説明があった。
 - ・学連登録についての説明があり、今年度より全日本登録料10,000円・関東登録料5,000円は、MRS登録料支払い時に同時に振り込む方式となる旨の報告があった。
 - ・東日本インカレ大会分担金について、開催地が北海道のため関東では徴収しないと報告があった。
 - ・第26回関東大学ビーチバレーボール選手権大会開催要項についての説明があった。
 - ③ 春季リーグ戦開催要項
 - ・春季リーグ戦の開催要項についての説明があった。
 - ・春季直轄リーグ戦での使用球について、今年度は男女共にミカサを使用すると報告があった。
 - ・競技・審判上の確認・注意事項（案）の説明があった。
 - ・リベロの再指名について昨年度の全日本インカレにあった試合の例が挙げられ、リベロ再指名の方法を追加したとの報告があった。
 - ④ 各部日程
 - ・各部日程及び使用する会場についての説明があった。（HP掲載済み）
 - ・男子1部の4月13日（土）3日目の東海大学会場について、午前中に授業があるため試合開始を14：00とすると報告があった。
 - ・男子1部の4月20日（土）、4月21日（日）5日目・6日目について、会場の確保の都合上、順天堂大学さくらキャンパスと駒澤大学総合体育館で1面ずつ使用し、観客は動員するが入場料は取らずに行う予定であると報告があった。
 - ⑤ 各種予算案

- ・プログラム印刷費について、印刷会社の変更に伴い各部共従来より低額に見積もったと報告があった。
- ・各種予算書（案）が承認された。
- ・春季リーグ入替戦の予算書（案）について、関東一般会計に記載してある予算額と一致していないため改めて修正されることとなった。

⑥ その他

- ・北海道学連創設70周年記念 2019年度 第38回東日本バレーボール大学選手権大会 開催要項（案）についての説明があった。
- ・東日本インカレの日程について、例年より1日多い5日間開催であると報告があった。
- ・2019年度 第38回東日本バレーボール大学選手権大会 シード一覧表についての説明があった。
- ・東日本インカレのシード権について、シード一覧表に春リーグの順位によって決定すると追記することとなった。
- ・2018年度 関東大学バレーボールリーダー研修会 開催要項について説明があった。
- ・第8回小学生バレーボール教室 報告書について説明があった。
- ・東京都中体連男子・女子バレーボールブロック別技術研修会 報告書について説明があった。
- ・2月24日には港区の要請で、青山学院大学の支援を得て、中学生バレーボール教室を開催するとの報告があった。
- ・小学生バレーボール連盟と打ち合わせを行い、4月からJVA共催にて全国の小学校で大学生を派遣し、学連のバレーボール教室の開催を検討中とのことであった。
- ・2019年度一般財団法人関東大学バレーボール連盟役員（案）について説明があり、承認された。
- ・規定（案）について説明があり、後程正式なものを作成し後日メールにて送付するとのことであった。
- ・全日本学連としてドメインを取りアドレスを作成し、メールのやり取りについては担当を作って新しい制度で行うとのことであった。
- ・リーグ戦の会場に監督控室を可能であれば作ってほしいとの意見について、検討することとなった。

以上
一般財団法人関東大学バレーボール連盟